



上北圏域の市町村（十和田市・三沢市・野辺地町・七戸町・六戸町・横浜町・東北町・六ヶ所村・おいらせ町）が、県、国と連携して取り組むべき重点事業について県に要望書を提出しました。

10月7日に行われた知事と市町村長の意見交換会では、小山田久市長が宮下宗一郎知事に対し、最重点要望3件、新規要望3件、継続要望12件の要望を行い、そのうち2件について直接協力を求めました。

最重点要望

1 放置遊覧船への対応について

市 十和田湖畔の宇樽部棧橋には、遊覧船4隻が不法に係留されたまま放置されており、景観や環境に悪影響を与えているほか、避難港として使用できない状況が続いている。

また、3月に環境省の「滞在体験の魅力向上先端モデル事業」に十和田湖畔の休屋・休平地区が選ばれており、今後、宿泊施設の誘致やアクティビティなどのコンテンツの開発を進めるためにも、早期に撤去していただきたい。

県 法的な措置を前提に、市と協力して撤去に向けて取り組んでいきたいと考えており、年内にも県や市などで構成している協議会を開催し、詳細を検討したい。



新規要望

2 医療的ケア児の通学支援の充実について

市 特別支援学校へ通学する医療的ケア児は、家族が送迎しなければならず負担となっている。医療的ケア児が利用できるよう通学バスに看護師などを配置していただきたい。

また、通学における福祉タクシーなどに係る交通費を県の特別支援教育就学奨励費の支給対象に加えていただきたい。

県 通学バスへの看護師などの配置や、通学における福祉タクシーなどに係る奨励費の必要性については県でも承知している。県教育委員会において通学支援に対する検討会を開催しており、検討会での結論を踏まえた県の取り組みについて、市町村とも協力して進めていきたい。



その他の要望事項

3	人口減少克服に向けた施策の充実について（最重点要望）	11	奥入瀬溪流における公衆トイレの整備について
4	三沢空港発着路線の維持・拡充等について（最重点要望）	12	三沢空港の周辺環境整備に向けた支援について
5	犯罪被害者等支援担当職員の育成への支援及び犯罪被害者等に対する経済的支援制度の創設について（新規要望）	13	持続可能なサケふ化放流事業について
6	高齢者の軽度・中等度難聴者への支援について（新規要望）	14	一般国道45号の4車線化による高速交通網へのアクセス強化について
7	子ども医療費の無償化制度の創設について	15	主要地方道三沢十和田線の整備について
8	消費生活相談員の育成への支援及び恒久的な財政支援について	16	八戸・十和田・小坂間の道路整備について
9	周産期医療関係医師の確保について	17	一般国道103号奥入瀬（青楓山）バイパスの整備について
10	外国人観光客の誘客強化について	18	二級河川奥入瀬川の河床整理について